



RI会長 レイ・クリンギンスミス

第2790地区ガバナー

織田 吉郎

第5分区ガバナー補佐

佐野 昭雄

第5分区幹事

鈴木 照夫

第2790地区地区委員

広報・IT委員会

勝浦RC 千葉 正徳

クラブ研修委員会

館山RC 川名 光俊

環境委員会

館山RC 吉田 政紀

R財団寄付金小委員会

鴨川RC 伊藤 正人

勝浦ロータリークラブ

会長

関 一憲

幹事

中村 満

クラブ会報委員長

渡邊 ヒロ子

副委員長

渡邊 昌俊

委員

牧野 利美

前田 安彦

関 正夫

斎藤 麻美子

### 10月1日(金)のプログラム

- ・会員卓話 関正夫 君

### 本日(10/8)のプログラム

- ・職業奉仕

### 今後の例会プログラム

10/15(金)ゲスト卓話

【勝浦の魅力

常盤大学教授 塚原正彦氏】

10/22(金)ガバナー公式訪問

10/29(金)ゲスト卓話

【現代に生きる江戸しぐさ

桐山 勝氏】

11/5(金)は

11/7(日)の地区大会に振替

## 会長挨拶 関一憲会長

みなさんこんにちは。本日から衣替えですが、気温も高く、夏服を着用してきてしまいました。本日の卓話は関正夫会員の旅行体験談です。先週時間が足りなかった分、沢山のお話を聞かせてください。

10月と11月はロータリーの行事が多いので、皆さんのスケジュール帳にはロータリー行事最優先で記入のほうをお願いいたしますね(笑)。10月5日は塩田先生を偲ぶ会が開催されます。10月22日はガバナー公式訪問です。全員でガバナーを歓迎したいと思います。素晴らしいガバナーが訪問されますので楽しみにしてください。11月7日は地区大会です。みんなで銚子に行きましょう。11月12日は職業奉仕のクラブフォーラムがあります。そして、11月14日~15日は親睦委員会の皆さんが企画してくださった一泊旅行です。大きな行事が立て続けにありますが、楽しくそして有意義な時間を共有したいと思います。積極的にご参加ください。一緒にロータリーを楽しみましょう!!



## 幹事報告 中村満幹事

ガバナー公式訪問が11月22日にあります。

釜田英之会員に2011年~2012年度ガバナー補佐の委嘱状が届いています。

故塩田会員の偲ぶ会が10月5日にあります。

## 委員会報告

### 親睦委員会 中村昇委員長

一泊例会の件ですが、現在11名の申し込みがありますが、ご家族もお誘いいただき、たくさんの方に参加いただきたいと思いますので、よろしくお願いたします。



### ニコニコBOX 親睦委員会(中村昇委員長)

#### 本人誕生日 村石愛二 君

3日ほど前にいすみの警察署主催で、いすみ文化会館に新川二郎さんという歌手の方(『東京の灯よいつまでも』という歌で紅白に出た方だそうです)をお招きしました。私は始まる前にお会いして、日々不景気で疲れているので1時間ゆったりとリフレッシュできるように、いい歌を歌ってくださいとお願しました。一発紅白に出た後は、72歳までヒット曲に恵まれず、時々テレビ局から呼ばれれば、『ものまね』くらいで、それでも歌手を通してきている。本当に歌はお上手で、村田英雄さんに見初められて弟子入りしたものの、後からきた北島三郎さんに抜かれて非常に苦労されているというお話を聞きました。私もまだまだ負けちゃいけない、がんばろうと思いました。



**結婚記念日 水野敬泰 君**

家内は、観劇やらコンサートやら一緒に出かけたいと申すのですが、私が忙しくて付き合えずストレスが溜まっているようで大変申し訳なく思っています。



**自主申告 釜田英之 君**

イチローがセンター前ヒット！と思っていたところ、計算どおり、期待通りに見事センター前ヒットで200安打を達成、本当に幸せな一日でした。この記念企画として、イチロータイムズが発刊されました。みなさんも、ぜひご購入いただき、ご覧ください。



**【ゆめ半島千葉国体】**

**職業奉仕 水野敬泰委員長**

先程会長からご報告ありましたように、皆様方の浄財でニンジン1tをお馬さんに贈りました。皆様方の熱意、そしてまた情熱、それと志し、本当にありがとうございました。勝浦の地で馬術競技が行われ、しかも今日は近くで見られるのでございますので、皆様方この後、1時半に終わりましたら、守谷の駐車場へ移動して頂き、特別ロータリー号としてバスが参りますので、競技を是非とも見ていただきたいと思います。なお競技の中では当然のことながら、撮影する場合のフラッシュは禁止となっておりますし、馬を刺激するような音や拍手も気をつけて頂きたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。



**自主申告 高梨薫敏 君**

ゆめ半島千葉国体が始まりました。教育委員長ということで開会式に出席し、マリーナスタジアム、天皇陛下のご尊顔も拝してきました。昨日から勝浦で始まった馬術競技では、少年の部は男女一緒ですが、8位までの入賞者はほとんどが女子でした。乗馬ズボンの似合う可愛い女の子ばかりで、プレゼンターとしてメダルをかけられ幸せでした。



今日、教育委員会議がありました。教育委員の任期は10月1日から9月の末日までですが、再度もう一年委員長をやることになりました。その中で、郷土を愛する子供達を育てたい、勝浦の教育レベルを高めたいと提案しましたら、教育長に大変賛同いただき、校長会を中心に『郷土を愛する子供達を育てる会』を発足することになりました。また、5000円会費で会員を募り、勝浦で優秀な活動をしている子供を表彰する、資金の足りない団体に寄付するなどの活動をしていこうということになりました。事務局が正式に発足しましたら皆さん方にもお声がけしますので、是非入会していただきたいと思います。

**第4回理事会開催報告 中村満幹事**

10月1日(金) 11:30~12:30より開催。

- 協議事項:**
1. 10~11月の例会プログラムについて
  2. ガバナー公式訪問について
  3. 塩田先生を偲ぶ会について
  4. 勝浦ロータリークラブのHPについて

**朝日新聞**

2010年(平成22年)10月1日 金曜日

30日に始まった千葉国体の馬術競技では、勝浦ロータリークラブ(会員43人)の関一恵会長ら役員が、馬術競技会場となっている勝浦市のブルペリーヒルに、ニンジン約1トを20日にプレゼントした。馬の「激励」のため。参加している馬は約180頭で、甘みのあるニンジンは大好物。ニンジンを与えられるとバリバリと音をたてながら食べていた。写真。

関会長は「うまいニンジンをいっぱい食べて、うまく演技してほしい」と話していた。10月1、3日に全国乗馬倶楽部振興協会が開くイベントに参加する子馬にもニンジンは与えられる。



## 会員卓話 関正夫 君

### 「九寨溝・黄龍」を訪ねて

九寨溝は、九つの寨  
(チベット族の村)のある溝  
(溪谷)の意で「きゅうさい  
こう」と読む。

黄龍は「こうりゅう」で見方によって黄色の龍が谷を登って  
いくように見えることから名付けられたらしい。どちらも世  
界自然遺産になっている。どちらも入場料(金額不明)必要。

### 位置

中国四川省の成都の北にあり、7年前にこの観光地を訪れ  
る観光客用に九寨・黄龍空港が完成し、成都から40分くら  
いのフライトで到着する。海拔3500mほどの高知にあるた  
め、天候次第では飛べないことも多いらしい。空港が完成す  
る前は、成都から車で10時間ほどかかる秘境だった。成田  
から上海で乗り継ぎ成都へ、そこからさらに乗り継いで九  
寨・黄龍空港まで、およそ3時間、3時間、50分でした。

今回は往復で6便に乗ったが  
ほぼ定刻でのフライトは2便  
だけ、あとは1時間以上の遅  
れだった。(むこうの人は全く  
意に介さない感じ)

### 九寨溝

その昔海底の珊瑚礁が隆起して高山となり、この山を氷河が  
削り取ったあとの谷底に、溶け出した石灰質が気の遠くなる  
ような長い年月をかけて沈着して現在の素晴らしい景観に  
なった。Y字の全長60kmほどの谷に、コバルトブルーの  
水を湛えたたくさんの池(長海・熊猫海 etc)とこの水が流  
れ落ちる多くの滝とがあり、どこにも木製の遊歩道が完備さ  
れてゆっくり散策でき、移動には乗り降り自由のバスがあ  
る。(中国には整列して待つ習慣は、ほとんど無いような  
気がした)標高はおよそ300mで、「五彩池」と名付けられ



た池の水色は、  
形容のしようの  
ないほど素晴ら  
しいものだった。



## 黄龍



九寨溝から車で3,4時間くらい(?)、4000mほどの峠  
を越え、1000mほど下って黄龍へ。この道路はほとんどの  
ところで拡張工事中、上からの落石とはるか下方の谷底の  
両方にハラハラしながらのドライブだったが、10月中には  
工事はすべて完了して快適な道路に変身するとのこと  
(本当に?)。黄龍は、九寨溝と同じように出来た景観ら  
しい。こちらは谷の高低差が大きかったため、水面の落葉  
や木の枝に石灰が沈着して小さなダムをたくさん作り上  
げ、高いところから眺めると龍のウロコのように見える。  
入り口は3100m、最高所は3500mの高さにあり、景観を



害しないように造られたロープウ  
ェイがあります。もちろん登り  
は、これのお世話になって300m  
ほど上る。落ち葉ひとつなく掃除  
の行き届いた(チベット族の清掃

員がいたところにいる)遊歩道を少し登って、最高所に  
ある最も美しいと言われる「五彩池」をぐるっと回って、  
流れの傍に咲く花々や奇観を觀賞しながら楽な下り道。  
酸素ボンベを持ってのウォーキングだったが、お世話にな  
ることなく2時間ほどかけて無事に入り口に到着。



九寨溝・黄龍は、観光地と  
しては比較的歴史が浅い  
ため外国人は少ないよう  
に感じたが、インフラも  
急ピッチで整備されつつ  
あるように思う。

どちらも高地にあるため  
高山病の心配も多少ある  
が、お隣の国であり一度  
は訪れてみたい一見の  
価値のある世界遺産だと  
思う。

